

# 駒木会報

第10号

発行日：平成22年9月30日  
発行：江戸川大学駒木会  
所 在：千葉県流山市駒木474  
電話番号：04-7152-0661

## 開学20周年記念式典・祝賀会

### 開学20周年記念式典・祝賀会開催～飛躍へのステップ～



平成22年4月24日(土)、三井ガーデンホテル柏にて江戸川大学開学20周年記念式典・祝賀会が盛大に開催されました。式当日は前日の天候の悪さから一転、20周年を祝うかのような晴天でした。

列席者には、木内英仁理事長、市村佑一学長をはじめ、退職された教職員の方々など学内外から約150名の関係者が出席され、太田次郎前学長や鈴木儀十郎初代副学長といった先生方にもお会いすることができました。

式典では、市村学長から「高等教育の新しい姿を模索しながら、地域の発展に貢献できる人材を数多く育てていきたい」との式辞がありました。

また来賓として、大学とも縁が深い井崎義治流山市長と秋山浩保柏市長より、大学に対して大きな期待を寄せたご祝辞をいただき、終始和やかな雰囲気でした。

社会で活躍する卒業生として、第1期卒業生のアクセスコーポレーション社長 中野博昭氏

(記念誌「江戸川大学20年のあゆみ」を制作)、第2期卒業生の陶芸家、守崎正洋氏(記念品の「柿天目碗」を制作)が出席し、紹介されました。(記念品については下記写真を参照)

駒木会役員も大学側の招待で多数出席し、駒木会を代表して会長の阿見宏一より、「江戸川大学の発展のために非力ではありませんが、駒木会として協力させていただく」と挨拶をさせていただきました。



# 平成22年4月 江戸川大学開学20周年 その軌跡

## >>平成2年江戸川大学開学

1学部2学科（社会学部：応用社会学科、マス・コミュニケーション学科）でスタート、当初は入学定員200名、収容定員800名でした。

設立当初より、「人間としての優しさに満ち、普遍的な教養と時代が求める専門性により、社会貢献できる人材の育成」を目指した、いわば『人間陶冶（にんげんとうや）』を教育理念としています。

入学者全員へのノートパソコンの貸与、学年ごとの各ゼミや演習・実習での少人数教育を実施してきました。これらは開学時から現在までも続き、今日の大学の、そして学生の発展・成長への礎となっていました。

## >>2学部5学科へ

平成9年には環境情報学科（平成14年に環境デザイン学科に名称変更）が増えました。その後平成11年の応用社会学科から人間社会学科への名称変更ののち、平成12年には経営社会学科が増え、1学部4学科となりました。そして平成18年、江戸川短期大学の統合もあって、2学部5学科へ学部・学科の再編を行い、入学定員550名の大所帯へと発展しました。

多人数化・多様化した学生へのサポート体制にも力を入れ、従来からあった「安心生活サポート窓口」や心理的サポートを行う「学生相談室」に加え、平成20年度には、「学習支援室」を設置し、学生の履修指導などを行っています。

## >>情報教育と国際教育

江戸川大学では「e-大学」を掲げ、開学時より情報教育に力を入れてきましたが、その環境はめまぐるしく変わり、テキストデータ中心のパソコン通信から音声・動画も扱えるインターネットの時代になりました。大学もそれに合わせて平成9年に有線LANの環境を、平成15年には無線LANの環境も整備し、今やキャンパス内のどこからでも、いつでもアクセスできる、いわば「ユビキタス」時代となつたのです。

また、進化に伴つますます活用の機会が増えたパソコンの利用促進とサポートのため、平成10年にはコンピューター・ヘルプデスクという学生による組織が設置され、江戸川大学らしさを象徴する学生組織の一つとなりました。

さらに国際教育として、1年次の海外研修も開学時から続いています。そのねらいは、語学力の向上もありますが、異文化への理解・体験もあります。大学では毎年、研修記録をつづっていますが、それを紐解くと研修後の感想として異口同音にホームステイ先でのカルチャーショックを書いている学生が多いのはこの20年、変わりません。

## >>施設も充実

平成9年には、1階が300名以上収容可能なメモリアルホール、2階から4階が大学・短大・専門学校の図書館を一つにまとめた総合情報図書館からなるB棟が完成、その後平成12年には一般教室とコンピューター教室からなる5~7階部分が増設されました。



「生涯学習」「知の開放」を目的として、平成15年、柏駅前にエクステンションセンターをオープンしました。そして、つくばエクスプレスの開業後、平成20年流山おおたかの森に移転、名称をサテライトセンターとし、主に地域住民の方を対象とした各種公開講座をここで行っています。

(サテライトセンターWebサイト：<http://www.edgawa-uac.jp/extension/>)

## 卒業してまだ4年

IIMヒューマン・ソリューション株式会社 人間社会学科 第14期卒業生 岡本 悠

大学を卒業し、早4年。振り返れば、ヘルプデスクと心理学の勉強の日々が懐かしく思い出される。

社会に出て気づかされた事は、在学時に学んだ知識を実践する場が、思ったよりも多かった事だった。

ヘルプデスクや、心理学で学んだ知識も勿論だが、他学科の授業も意外なほど活用できる場面がある。あまりしっかりと授業を受けていたわけではないため、もう少ししっかりと授業を受けていれば、さらに活用できるのではないかと後悔を覚える事もある。

また、IT業界という狭い世界という事もあるのだろうが、時に驚かされる再会もある。研究生をやっていた事もあり、1年遅く社会に出たのだが、同じ会社に同期のヘルプスタッフがいた事や、作業場で後輩に会うなど、非常に面白く、驚かれる場面も少なくない。

まだ卒業して4年。これからも大学4年間の生活は私に様々な影響を与えていくだろう。それが私には楽しみで仕方がない。



現在の2学部5学科

| 社会学部      | メディアコミュニケーション学部 |
|-----------|-----------------|
| 人間心理学科    | マス・コミュニケーション学科  |
| ライフデザイン学科 | 情報文化学科          |
| 経営社会学科    |                 |



平成17年にはM棟（第2体育館）が、平成18年度にはA棟にサテライトスタジオ、C棟に心理学実験室が完成し、こちらは主に授業やサークル活動などに活用されています。また、同じく平成18年にはN棟が完成し、入試広報業務を中心とした事務局機能の一部がこちらに移動しています。



平成21年には駒木会からも資金供出を行い、グラウンドの人工芝敷設を行いました。

駒木会は卒業生組織として、これからも大学の様々な活動のサポートを行っていきます。駒木会会員の皆々様、母校のますますの発展のため、是非ご協力ください。



## 人工芝グラウンドの利用状況

江戸川大学体育会サッカー部監督 鈴木秀生

平成21年度の春にグラウンドが人工芝になり一年が経ちました。

体育科目や課外活動などで、多くの学生が芝を踏み、汗をかき、仲間と有意義な時間を共にする事ができました。

改めて同窓会にご支援いただいたことに感謝申上げます。

二年目に入った今年度は、在学生が使用するほか、一般の方が使用する機会が増えております。

地域にあるJクラブ（柏レイソル）と共に小学生や中学生のフェスティバルを開催したり、世界的クラブであるスペインのクラブ（FCバルセロナ）を招き、クリニックを行いました。

このような活動により、江戸川大学を周知することができました。

また、サッカー部の活動の中で多くの高校と練習試合を行う事で、入学希望者が増えております。

グラウンドが人工芝化した効果をさらに発展させるためには、教育指導に責任を持ち、取り組む事が重要だと考えております。

今後とも、江戸川大学を応援していただきたいと思います。

# 駒木会活動報告 (平成21年9月～平成22年7月)

駒木会では原則として月1回、理事会・評議員会を開催しています。

## ●平成21年9月～11月

ホームカミング・デーに向けて当日のスケジュールや役割分担、総会議案事項について議論しました。

## ●平成21年11月3日

ホームカミング・デーとして、第10回駒木会総会・交流会パーティーおよびイベントを開催しました。

## ●平成21年12月～平成22年3月

ホームカミング・デー終了を受けて事後処理の確認、反省会を行いました。3月16日に「第17期卒業記念パーティー」に参加し、駒木会の趣旨と会費納入そして駒木会への参加について呼びかけを行いました。これを行うに当たり、卒業記念委員会とスケジュールや実施方法の調整を行いました。

## ●平成22年4月～

4月24日に開学20周年記念式典・祝賀会が行われ、役員が出席しました。また、D棟253教室が駒木会室として割り当てられ、活用しております。

\*この他に、ホームカミング・デーや駒木会報、会員データベースの運用等については継続して議論・検討を行っています。

## 平成21年度江戸川大学駒木会収支報告

### 平成21年度 江戸川大学駒木会収支報告

平成22年3月31日

|           | 品目(備考)         | 金額            |
|-----------|----------------|---------------|
| 前年度繰越金    | 合計             | ¥139,127,977- |
| 収入の部      | 第17期生分校友会費     | ¥500,000-     |
|           | 校友会費(終身・5ヶ年会費) | ¥120,000-     |
|           | 利息             | ¥23,590-      |
|           | 合計             | ¥643,590-     |
| 支出の部      | グラウンド人工芝化資金拠出  | ¥75,000,000-  |
|           | 第9回同窓会報および     |               |
|           | 第10回総会案内発送費    | ¥781,722-     |
|           | 清水ミチコ氏招聘費      | ¥500,000-     |
|           | 懇親会費           | ¥800,000-     |
|           | 学園祭パンフレット広告費   | ¥30,000-      |
|           | 交通費・通信費        | ¥123,880-     |
|           | 合計             | ¥77,235,602-  |
| 平成22年度繰越金 |                | ¥62,535,965-  |

## 会費納入のお願い

駒木会は、会員の皆様にご納入いただいた会費によって運営されています。ご協力をお願いいたします。

納入にあたって2種類の会費をご用意しておりますので、ご都合のよい金額をお選びください。

永年会費：¥30,000 (今後会費納入の必要は一切ございません)

5ヶ年会費：¥5,000

また寄付も受け付けております。

駒木会会費・寄付につきましては、払込取扱票に以下の項目をご記入のうえ、ゆうちょ銀行へご納入ください。

### 払込取扱票記入事項

■口座番号：00110-3-67407

■加入者名：江戸川大学駒木会

■金額：納入金の総額

■通信欄：払込金内訳(永年会費・5ヶ年会費・寄付金)。

卒業生ご本人の現在のお名前と住所、在学当時の学籍番号(送付封筒に記載しております)

■支払人住所氏名：会費をご納入された方のお名前と住所

お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 幸せをつくる力を育む

### ～江戸川大学総合福祉専門学校～

平成23年度に、開学30周年をむかえる江戸川大学総合福祉専門学校。恵小百合校長(江戸川大学教授兼任)のもと、来年度から新学科を加え、更に充実した学びが提供されます。

- ・介護福祉科(昼2年)卒業時、介護福祉士受験資格
- ・こども福祉科(昼2年)卒業時、保育士取得
- ・環境・医療福祉科(昼2年)(申請中)  
ドクターズクラーク、環境再生医初級等受験資格
- ・心理・精神保健福祉科(昼2年)  
卒業後実務経験2年で精神保健福祉士受験資格
- ・社会福祉科(昼2年)卒業後実務経験2年で社会福祉士受験資格

問い合わせ先：入試・広報課 0120-538-024

また、大学卒社会人向け学科も準備されています。

- ・社会福祉士養成科(通信課程1年7ヶ月※対象指定地域あり)

問い合わせ先：キャリア教育部事務室 0120-294-024

「幸せをつくる力を育む」を教育目標に……子どもから大人まで、人間のライフステージに応じた総合的なサポートを提供できる人材を育成していきます。いずれの学科についても、江戸川大学卒業生の方は、選考料や受験料の減免が受けられます。キャリアアップや更なるスキル獲得にぜひご活用ください。

## 江戸川大学奨学金の運用状況について

「江戸川大学奨学金」は、平成21年4月から、貸与額・貸与方法が変更になりました。従来の¥200,000-までの貸与から、後期一括¥60,000-の貸与とし、採用人数を年間30名から10名、利用回数が2回までとなっています。この改訂と同時に、昨今の経済状況から、海外研修に参加できない学生への経済的支援として、採択人数3名以内、貸与金額¥300,000-の「海外研修奨学金」の運用はじめました。

運用実績は、平成19年度に6名、20年度3名でしたが、規定改訂後の平成21年度は奨学金6名、海外研修奨学金3名と利用者が増加しました。

特に、初めての「海外研修奨学金」を利用し、海外研修に参加した3名の学生は、他の学生よりも深く「海外研修から何を得ることができるのか」を考えており、研修参加後の後期の成績が相対的に向上するという、研修の成果が学業成績にフィードバックされたことが報告されています。

海外研修だけでなく、大学生活を送ることによって得られる貴重な体験の場の提供、学習意欲の向上などの成果を挙げる江戸川大学奨学金制度。規定の改訂や、利用者の望ましい成果を受け、今後ますます利用者増加が見込まれます。

## 生涯アドレスのご利用について

江戸川大学では卒業後にも利用可能なメールアドレスとして、「生涯アドレス」を配付しています。(退職された教職員の方も対象です)

生涯アドレスのご利用について、平成21年3月以降に卒業された方は、在学時のID・パスワードをそのままご利用いただけます。それ以前に卒業された方はあらかじめ申請が必要です。

メールアドレスは、在学時に利用していたアドレスの一部を変更したもの(「@」の後に「.g.」を追加)となります。

申請書や申請方法、各種マニュアルなどについては江戸川大学Webサイトをご覧ください。

## KOMAKI Cardのご紹介

本会員で、永年会費を納入されている方にはKOMAKI Cardを発行いたします。準備が整い次第順次発送してまいりますので到着までもうしばらくお待ち下さい。

KOMAKI Cardをご利用になりますと、次のような特典がございます。

■江戸川大学総合情報図書館のご利用(貸出も可能です)

■江戸川大学サテライトセンターのご利用

また、KOMAKI Cardの発行・ご利用に関するご質問は、駒木会事務局までお問い合わせください。

# 開学20周年記念ホームカミング・デー開催のご案内

## ●スケジュール

開催日：2010年11月3日（水・祝）

### ■EDOGAWA GIRLS COLLECTION 2010

開演：13時30分～

場所：第一体育館にて

### ■開学20周年記念講演会

テーマ：成功するファッションイベントの舞台裏

開演：14時30分～

場所：D棟（旧短大棟）351教室にて

### ■第11回駒木会総会・交流会パーティー

時間：15時50分～

場所：A棟（日本部棟）8階会議室にて

皆様お誘い合わせの上ご参加ください  
ご家族連れでのご参加も歓迎いたします

昨年のホームカミング・デーは大盛況のうちに終わりました。今年も大学の学園祭開催に合わせ、下記の通り様々なイベントが行われます。

駒木会協賛イベントとして、読者モデルによるガールズファッションショー、「EDOGAWA GIRLS COLLECTION 2010」が開催され、スペシャルゲストとして、PopTeenモデルの「くみっきー」が参加いたします。

また、コラボレーション企画として、実際にファッションイベントを運営している方をお招きして、「成功するファッションイベントの舞台裏」をテーマに講演会を開催いたします。

その後、A棟8階に場所を移し、駒木会総会を開催いたします。

総会後に開催する交流会パーティーでは、より親睦を深めていただける新たな企画を考えています。また、出席される方々を事前にお知らせできるよう準備を進めています。

駒木会Webサイトやブログに随時掲載していく予定ですので、ぜひご覧ください。当日お会いできることを楽しみにしております。



## 大盛況！ホームカミング・デー、総会

平成21年11月3日に開学20周年のプレイベンツとして、ホームカミング・デーを実施いたしました。清水ミチコのトーク＆ライブ「平成青春グラフティ」と称し、平成の音楽シーンをものまねで振り返り、メモリアルホールに立ち見のお客様が出るほどの大盛況でした。

また、この後に行われました駒木会総会と、交流会パーティーは前年より大幅に趣向を変え、会場を学生食堂から、A棟（日本部棟）8階会議室に、「あの時の先生や同窓生と語ろう」という趣旨のもとで、豪華な立食パーティーとなり、100名以上の同窓生が、教

職員や旧友と楽しい時間を過ごす形になりました。

また、ご出席の皆様にアンケートのご協力をいただきまして、まことにありがとうございました。



サッカー部のご厚意で、  
グラウンドをあしらったT  
シャツを先着で総会出席者  
にプレゼントというサプライズもありました。

## 会報への投稿、駒木会運営に参加してくれる方を募集しています

駒木会では、会報に掲載する原稿の投稿を受け付けております。駒木会運営に関するご提案やご意見、母校への提言や後輩へのエールなど、大学に関することなら内容は自由です。こちらで内容を確認次第、折り返しご連絡をいたします。よりよい会報作りにご協力をお願いいたします。

また本会運営に役員、スタッフとして参加してくれる方を募集しています。興味のある方は、駒木会事務局までご連絡ください。今後の活動スケジュールなどについてご説明いたします。

今回、勤務先に関するアンケートを同封させていただきましたので、こちらもご協力をお願い申し上げます。

■投稿送付先（本会に関するご意見、会報のご感想もこちらまで）  
〒270-0198 千葉県流山市駒木474 江戸川大学  
駒木会事務局

■お問い合わせ TEL：04-7152-0661（江戸川大学代表）  
江戸川大学事務局 大中（おおなか）

■駒木会Webページ URL：<http://www.edogawa-u.ac.jp/komaki/>

■駒木会直通メールアドレス komaki@edogawa-u.ac.jp